

おばなざわ



新たな年の幕開け

目次

- 2 … 都市計画マスタープランアンケート調査結果
- 4 … トピックス・市長コラム
- 6 … おばなざわ日記
- 8 … みんなのページ
- 10 … お知らせ
- 12 … 米づくり数え唄

令和3年
1月
No.832

米づくり数え唄

正殿のあるお宅で見つけた、方言で書かれた稲作に関する数え唄です。(約60年はと前に地域の方から預かったものだそうです。)
※今回この数え唄を紹介していただいた方からお聞きした話を元に解説を付けました。

- 一、ひとづとせ 広い田んぼに春が来た 梅の小枝にウグイスが、一声鳴いだよ ホーホケキョ
【解説】「ひとづとせ、ふたつとせ…」とは、昔の数え唄によく使われた言葉で、「一つ目、二つ目」のような意味です。梅の小枝でウグイスが鳴いたのを聞いて、春が来た実感している様子。
- 二、ふたつとせ 深いかすみにつつまれて いな鳴く子馬よ春田打つ いぐら深くも腕すだえ
【解説】春、馬を引いて田んぼを耕す様子。馬を引く人の腕次第で耕運の善し悪しが決まります。
- 三、みいつとせ 水は流れる小雨降る 花の垣根で苗仕立て 水の掛け引き忘れずに
【解説】田植え前の風景。苗仕立てとは、まっすぐな良い稲になるようにすること、その際は水の調節を忘れずにすることが大事です。
- 四、よおつとせ 良き日選んで初田植え 並ぶすげ笠姉妹 真直ぐも曲がるも梓すだえ
【解説】田植えは、暦で縁起の良い日に行います。すげ笠はワラでつくった笠のことです。まっすぐに苗を植えられるかどうかは、木枠を転がして付けたマス目次第。(写真1)
- 五、えつづとせ 稲の穂すえに露受けて 青田涼しく月かざし、ホダル三ツ四ツ飛んで来る
【解説】暑い夏 稲は緑でも穂が出始める時期。月が緑の田んぼを照らす中、穂先についた露につられて雫が飛んで来る風情を唄っています。
- 六、むうつとせ 無理な追肥するよりも 額に汗して草を採る すべて四度も五度も
【解説】肥料を何度もまくより、額に汗を流しながら何度も草を採るべし。
- 七、ななつとせ 鳴る子鳴る田にスズメ飛ぶ かかし立つ田に夕日さす 西も東もみな黄金
【解説】稲穂が実り、稲が風に揺れて力サカサと音がする夕暮れ。黄金色に輝く田んぼの様子が浮かびます。
- 八、やあつとせ 八株つかんで一束する 青刈りハセ掛け乾燥して キセルくわえて夕帰り
【解説】稲は8株で一束にまとめ、少し稲が青いうちに収穫します。稲を乾燥させるためにハセ掛けし、たばこをくわえながら帰宅する農作業の様子が唄っています。(写真2)
- 九、ここのづとせ 米をこしらう若衆は どんな辛苦もいとわずに襦袢ひとつで玉の汗
【解説】どんなに辛くても文句も言わず襦袢(下着)姿で汗をかきながら米作りをする若者たち。一生懸命働く姿に誇りと称賛をもって唄っています。
- 十、とおおとせ トントン餅づくうすの音 万作祝いや年祝い 祝い祝いで日を送る
【解説】収穫した米で餅をつき、豊作の祝いや年祝いをし、苦労した末にできた米の喜びを表現しています。



▲写真2 八セ掛け



▲写真1 木枠で目印をつけていきます。

市の人口と世帯

	1月1日 現在	前月比
男	7,555人	(-7)
女	7,795人	(-20)
計	15,350人	(-27)
世帯数	5,382戸	(-2)

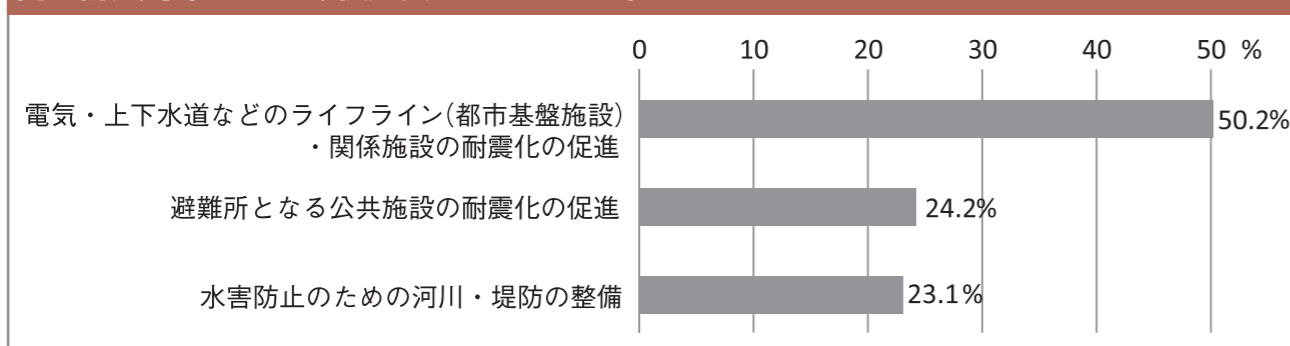
先月中の動き (届出件数)	
出生 ……	3人
死亡 ……	24人
転入 ……	15人
転出 ……	21人
婚姻 ……	7組

表紙

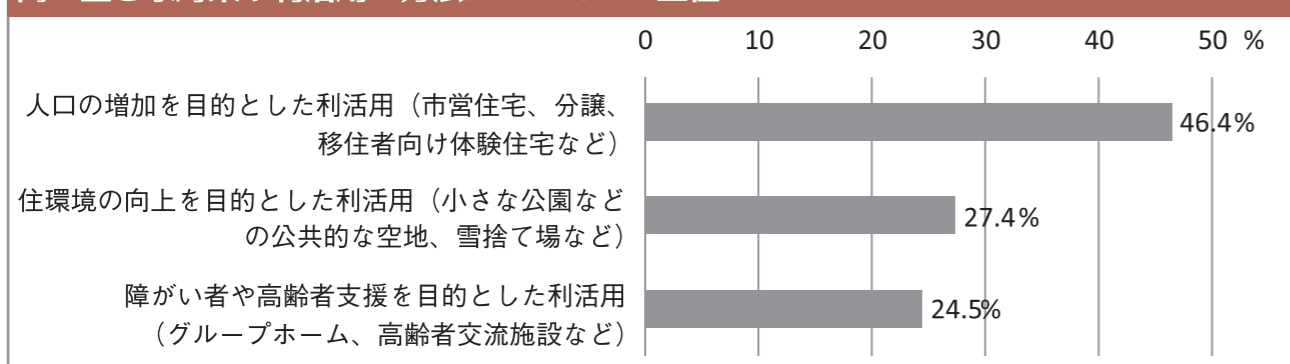
新たな年の幕開け

降りしきる雪の中訪れた、年越しの諏訪神社。1月1日午前零時とともに、雅楽の音色が境内に響き渡りました。尾花沢雅楽の奉納演奏は今年で60回目。今年は、16世紀中頃から宮中で病氣平癒や疾病鎮静などの祈願の際に演奏されたといわれる「五常楽の急」も発表されました。凜とした空気の中厳やかに舞う巫女の姿に、一日も早く平穏な日常が戻り、地域にさらなる賑わいがあるよう願いを重ねながら、新たな年の幕開けを迎えました。(令和3年1月1日 諏訪神社にて)

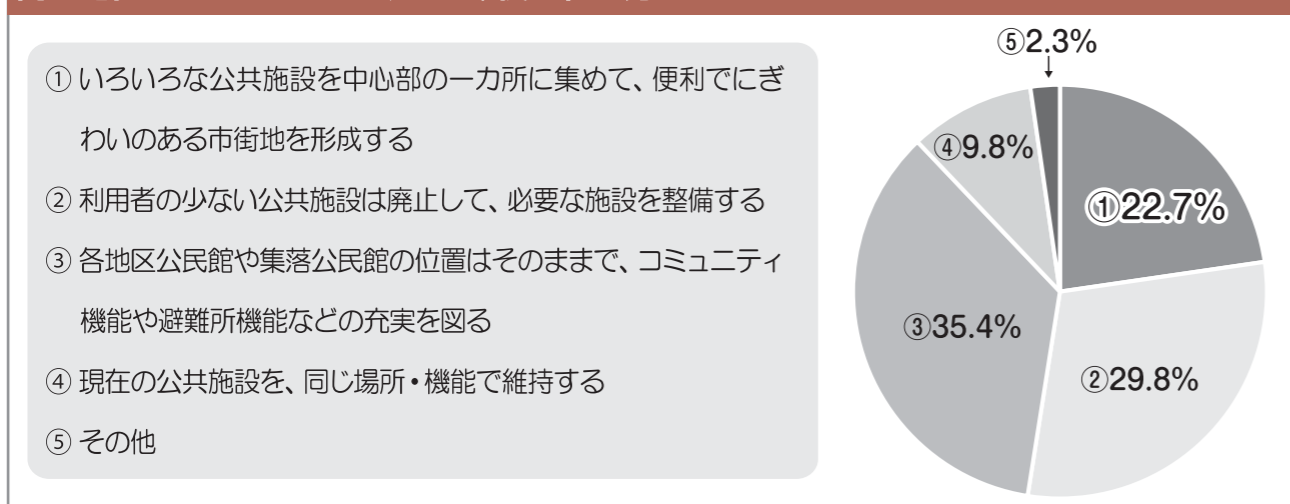
問 防災対策として今後必要なこと ※上位3つ



問 空き家対策や利活用の方法について ※上位3つ



問 地区におけるまちづくりの今後の在り方



アンケート調査を終えて

今回のアンケートでは、道路整備や除雪、ライフラインの耐震化などの防災対策、人口増加を目指した空き家の活用、公園などの今ある公共施設の充実などが望まれていることが分かりました。

また、「住宅の暮らしやすさ」の満足度が高い一方で、今後力を入れるべきまちづくりの分野では「病院や診療所の整備」や「商店街の活性化と整備」が上位を占め、「医療福祉の充実」や「商業の活性化」が課題として明らかになりました。

アンケート結果は、市民の皆様からの大切な意見として計画の策定に取り入れながら、より良い都市づくりとなるよう進めていきます。

お忙しい中アンケート調査にご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

なお、次回(市報2月15日号)では、10月・11月に開催した市民ワークショップの概要についてお知らせする予定です。



第2次尾花沢市都市計画マスタープラン
アンケート調査結果

現在、本市では今後20年先の未来を見据えた都市づくりの基本的な方針となる「第2次尾花沢市都市計画マスタープラン」の策定に取り組んでおります。計画の策定にあたり、市民の皆様の意見をお聞きするため、アンケート調査を実施しました。結果の概要についてお知らせします。

●調査時期(アンケートの回答期間)

令和2年6月16日～7月10日

●調査対象(無作為抽出により実施)

調査対象	市民(18歳以上)	高校生世代	市内在住の中学生
調査人数	1,500人	423人	385人
回答率	47.07%	29.55%	93.50%

●調査結果(概要)

問 お住いの地区における満足度について

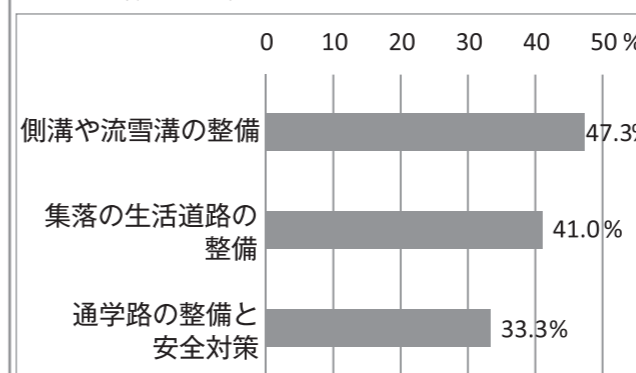
- 市民**
- 1 消防・防火体制の充実(71.4%)
 - 2 住宅地の暮らしやすさ(62.4%)
 - 3 道路の整備状況(62.3%)
- 高校生**
- 1 公民館・集会所の利用(78.2%)
 - 2 自然環境(76.6%)
 - 3 住宅の暮らしやすさ(76.0%)
- 中学生**
- 1 地域文化・伝統(86.0%)
 - 2 住宅の暮らしやすさ(83.8%)
 - 3 公民館・集会所の利用(83.5%)

問 今後、力を入れてほしいまちづくりの分野について(5つまで選択可)

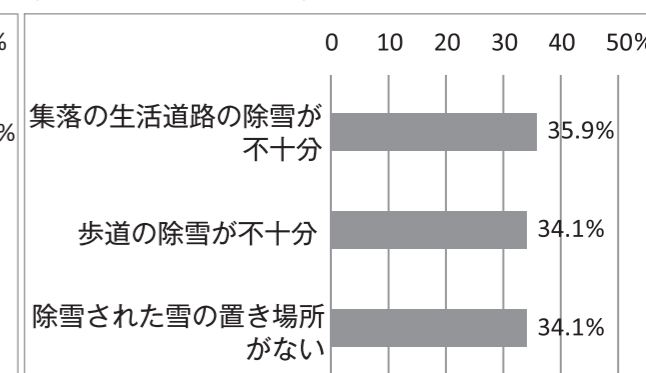
- 市民**
- 1 病院や診療所の整備(49.6%)
 - 2 高齢者などの福祉施設の整備(43.6%)
 - 3 学校や保育所などの教育施設の整備(34.2%)
- 高校生**
- 1 商店街の活性化と整備(50.8%)
 - 2 公共交通機関の整備(36.9%)
 - 3 道路の整備(35.2%)
- 中学生**
- 1 商店街の活性化と整備(51.3%)
 - 2 体育館などのスポーツ施設の整備(46.1%)
 - 3 公園や緑地の整備(38.4%)

問 道路整備や除雪について ※各上位3つ

道路整備で重視すること



積雪時の道路等の除雪について



1月5日、サルナートで市民賞授賞式が行われ、市の歴史文化の発展、教育振興、地域振興に寄与した3人の方に市民賞が贈呈されました。

トピックス
TOPICS 4

令和2年度市民賞授賞式
今年度は3名が受賞

産業文化賞 鈴木 勲氏(琴町)

尾花沢まつりばやしと尾花沢雅楽の再興、若い世代の担い手育成に尽力され、ともに日本遺産に認定されるなど、歴史文化の保存伝承に貢献されました。

教育振興賞 鈴木正司氏(琴町)

永年にわたり社会教育委員長を務められ、自らの教職経験を活かし、「放課後こども教室」の充実など社会教育の振興と生涯学習の指導に尽力されました。

市民功労賞 石山中芳氏(矢越)

宮沢地区区長会会長、翁山を愛する会長を歴任し、また消防団活動に取り組まれるなど、地域の振興発展や安全安心な地域づくりに貢献されました。



▲写真左から、鈴木勲氏、鈴木正司氏、石山中芳氏

トピックス
TOPICS 1

令和2年秋の叙勲
巨勢 庸純氏(九日町)

巨勢庸純氏が選挙管理事務功勞により「旭日単光章」を受章され、11月25日に市役所で叙勲伝達式が行われました。

巨勢氏は平成3年9月から平成11年9月までと、平成14年1月から平成30年3月までの、通算24年3カ月の永きにわたり尾花沢市選挙管理委員会委員を務められ、選挙の公正な執行や投票率向上のための啓発等に尽力されました。

これまでのご功績に敬意を表し、今後益々のご活躍をお祈りいたします。

※旭日章：国家または公共に対し功勞があり、特に顕著な功績をあげた方に授与される章です。



▲市長より勲章と勲記を受け取った巨勢氏(写真右)

トピックス
TOPICS 5

災害対応特殊水槽付
消防ポンプ自動車を導入

この度、尾花沢市消防本部に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を導入され、12月21日に安全祈願祭が行われました。

このポンプ自動車は大石田分署に配備され、災害発生時には尾花沢市、大石田町のほか、各地の災害現場に出動し、消防活動を行います。



▲車両積載部に2,000ℓの水槽を搭載。車両上部には、高い場所や離れた場所への大量放水が行える放水銃も搭載されています。

▲車両後部に「電動アシスト式ホースカー」を搭載。山間部等の傾斜地や離れた場所までホースをのばす際に迅速に対応できます。

トピックス
TOPICS 2

大高根農場記念山形県農業賞
高橋 重光氏(上原田)

高橋氏は、りんどう生産者として、地域に適した品種育成に取り組んでいます。これまで新品種4品を世に送り出すなどし、市場からも認められています。また、山形県りんどう生産者研究会会長として長年にわたり生産者の相互研鑽・情報交換を図るなど、県内のりんどう生産の振興に大きく貢献したことが高く評価され、山形県の農業賞の中で最も権威ある「大高根農場記念山形県農業賞」を受賞されました。



▲菅根市長(左)と高橋重光氏(右)「思いがけない賞を受賞し、大変恐縮です。」と話されました。

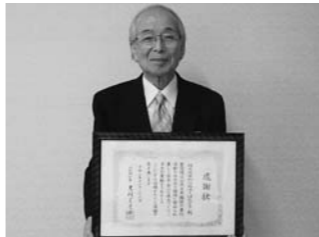
トピックス
TOPICS 3

山形県土づくり感謝状
尾花沢市より2団体が表彰

11月26日、山形県が公共土木施設等の利用環境改善・安全性の向上に尽力した団体や個人を表彰する「県土づくり感謝状」の贈呈式が行われ、本市から2つの団体が表彰されました。

【道路美化活動部門】
特定非営利活動法人はながさ

ふれあいの道路愛護事業に参加。はながさの利用者(障がい者)と地域住民とが一体となって主要地方道尾花沢最上線などの道路清掃・植栽活動を行っており、安全で快適な生活区間の保持、良好な地域コミュニティ形成の功績が認められました。



▲特定非営利活動法人はながさ理事長鈴木正司氏

【河川・海岸等の美化、環境保全及び愛護意識啓発活動部門】
宮沢地区振興連絡協議会

山形県ふるさとの川愛護活動支援事業に参加。翁山林道途中にある中沢川の清掃活動や草刈り作業などの美化活動を積極的に実施していることが認められました。※中沢川には、大正時代に造られ、平成22年に国の登録有形文化財となった砂防堰堤が4基あり、現在も当時のままの姿で機能しています。



▲表彰の報告に訪れた宮沢地区振興連絡協議会三浦義一会長(写真右)



市長コラム

この年末年始、皆様はいかがお過ごしでしたでしょうか。七草も過ぎ、普通の生活にもどられた頃と思います。

2021年は丑年。本市が誇る尾花沢「牛」が、一層全国に名を馳せ、ステップアップする1年となることを期待しています。

さて、昨年とは打って変わって12月としては記録的な大雪となり、除雪に追われる年末となりました。豪雪対策本部も設置し、雪による事故防止、ルールを守った流雪溝の使用などを呼びかけております。2年ぶりの本格的な除雪作業になりますので、くれぐれも注意を払って作業なさるようお願いいたします。

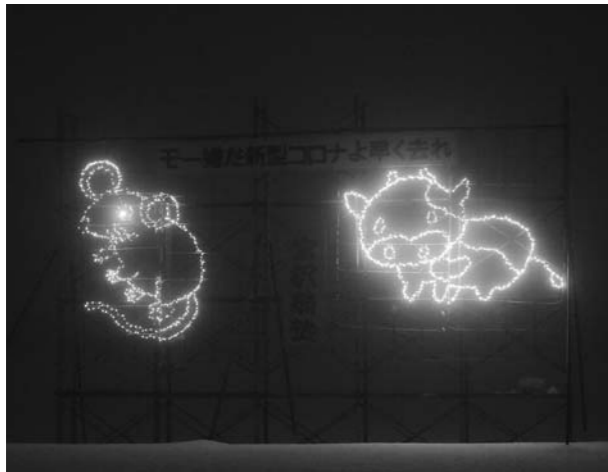
先月オープンした花笠高原スキー場には、多くのお客様にお越しいただき、存分に楽しんでいただいております。また、1月10日には徳良湖スノーランドがオープンし、安全祈願を行いました。徳良湖が雪遊びをするのも嬉しいものを感じ、遊んだ後にはレストラン等で美味しいものを食し、大勢の人々の笑顔があふれる場となるよう願っております。

県内でも新型コロナウイルスの感染者が急増しています。本市では引き続き関係機関と連携し、正確かつ迅速な情報発信に努め、感染拡大防止と市民の皆様への不安解消に取り組んでまいります。市民の皆様には、「新しい生活様式」による基本的な感染対策を改めてお願いします。感染拡大を防ぐのは一人ひとりの慎重な行動です。私たちの市民力が試される時です。心を一つにしてこの難局を乗り越えていきましょう。

本格的な寒さが身にしみる季節ですが、くれぐれもお自愛ください。

尾花沢市長 菅根 英雄

Diary 「モー嫌だ新型コロナよ早く去れ」
12/18 宮沢翁塾
 干支イルミネーション点灯



宮沢翁塾が企画し、毎年宮沢小学校前県道に設置している干支イルミネーション。18日に点灯式が行われました。今回は宮沢小5年安野世那さんの考えた牛の原画をもとに制作。イルミネーションは毎日点灯され、雪道にキラキラ光って見る人を和ませてくれています。通行の際はぜひご覧ください。



一気に積もった雪により道幅が狭まり、車両がすれ違えない状態に。(12月21日撮影)

Diary 除雪作業、特に屋根からの落雪に注意を！
12/18 豪雪対策本部を設置

12月14日夜半から降り続いた雪は、18日午前8時には136cmに達し、さらに大雪の状況が続く予報も発表されたため、18日午前11時に豪雪対策本部を設置しました。21日にはアメダス統計以来12月の最高値となる140cmの積雪量を記録。除雪作業中の事故も発生していますので、今後も注意してください！

Diary 宮沢小5・6年生「さわのはな広め隊」結成！
12/23 尾花沢生まれの「幻の米」で広がる交流の輪



宮沢小5・6年生は今年度、「さわのはな」の体験学習を行っています。自分たちで作った米を修学旅行先で観光客の方々にPRして配付したところ、三重県の方からみかん1箱が届き、お礼の手紙を書きました。今後はお世話になった地域の方々を招待し、さわのはなを使った料理での感謝の会を企画しています。



Diary 空き家の利活用を目指して
11/27 県古民家再生協会と連携協定締結

県古民家再生協会との連携協定締結式が行われました。現在市では約300件の空き家があり、毎年30件程の空き家が発生し、その管理等が課題となっています。県古民家再生協会と連携し、情報共有や助言を受けることで、空き家発生の防止・管理の適正化・利活用等の対策を進めていきます。

おばなざわ日記 **Diary** Obanazawa

Diary 12/2～6 (福原地区)・12/5～9 (玉野地区)・12/25～27 (尾花沢地区)

各地区でふれあい作品展開催
 ユニークな手作り作品が勢ぞろい



▲福原地区



▲玉野地区



▲尾花沢地区

福原地区・玉野地区・尾花沢地区公民館でふれあい作品展が開催され、ユニークな手作り作品を見ようと地区内外から大勢の人が集まりました。訪れた人は、作品の出品者に「この夜景の写真はどうやってブレずに撮影するんですか？」と質問したり、知り合いの作品を見つけて「こんなに上手な絵を描くなんてすごい！」と知られざる特技に驚いたりしていました。

Diary 「おばねのどぶろく 花笠みぞれ」新酒発表会
12/4 最高の出来栄に！



花笠みぞれの新酒発表会が行われました。ふるさと振興公社が製造している花笠みぞれ、すいか甘酒が両方とも賞を受賞したことを記念して行われた今回の発表会。会場には村山市と飯豊町のどぶろくも用意され、参加者は新酒4種の飲み比べを楽しみました。製造担当者は「今年の出来は最高」と話していました。



Diary 雪山ぶどうワイン新酒を祝う会
12/18 10周年を迎えたワインづくり

「雪山ぶどうワイン」の新酒を祝う会がレス・トラン徳良湖で開催。今年度は夏場の大雨、長雨にも負けず山ぶどうが豊作を記録。醸造元から10周年にふさわしい味に仕上がったとの報告を受け、山ぶどう生産者からは明るいニュースに喜びながら節目の味を楽しんでいました。

食育レシピ

～郷土料理を味わう～

第3弾 【納豆汁】なっとうじる

寒い冬に食べたくなる納豆汁。家庭ごとに具材が違う場合も。どんな材料を入れるか話題にしてみるのもおもしろいかもしれません。そんな親しみのある納豆汁を食べて、家族みんなであつたまりましょう！

◆ 材料 5人分 ◆

- いもがら……2本
- うどん……100g
- ぜんまい……5本
- なめこ……1袋(100g)
- 油揚げ……2枚
- 板こんにゃく……3分の1枚
- 木綿豆腐……4分の1丁
- 納豆……100g
- だし汁……カップ5杯
- みそ……70g
- 干しそ葉……少々
- 刻みねぎ……少々
- ◎お好みで大根、人参、里いも等。

◆ 作り方 ◆

- ①いもがらはぬるま湯に浸けて戻し、もんでやわらかくし、水気を切って1cmくらいに切る。
- ②うどん、ぜんまいは3cmくらいに切る。なめこはさっと水洗いし、ザルにあげておく。
- ③油揚げは熱湯をかけて油抜きし、1.5cmくらいのさいのめに切る。
- ④板こんにゃくは1.5cmくらいのさいのめに切り、下茹でする。
- ⑤豆腐は1.5cmくらいのさいのめに切る。
- ⑥納豆をすり鉢で形がなくなるまでよくする。
- ⑦鍋にだし汁、いもがら、うどん、ぜんまい、なめこ、油揚げ、板こんにゃくを入れ、ひと煮立ちさせる。
- ⑧納豆にだし汁を加えてのばし、鍋に加える。
- ⑨豆腐、みそを加えて味をととのえ、火を止める。納豆を入れてから煮立たせないよう注意！香りがなくなってしまうため。
- ⑩お椀に盛り、もんだ干しその葉と刻みねぎをのせて、できあがり。



【言い伝え】正月をはじめ、寒い地方のおもてなし料理、精進などの汁物としてぜひ残したい一品。納豆をつぶして出るとろみが汁を冷めにくくしているので、寒い冬の料理として喜んで食べられています。

たんぱく質に乏しい内陸地方は大豆をいろいろ活用してきました。その中でも納豆は、大豆の消化があまりよくないという欠点を補う食材です。また、冬の間は野菜不足になるため、保存してある山菜、豆腐、油揚げを入れて栄養を補給したのです。

参考:「尾花沢地方の行事食」「食の記憶 あすだす①」

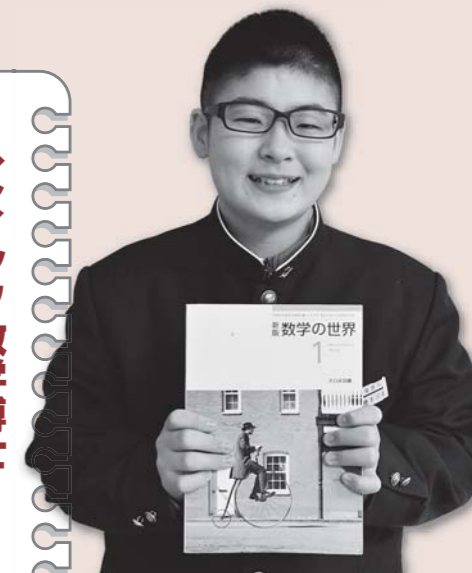
Jump はばだけ 中学生

汐竜さんは数学が得意で、家でもインターネットで数学の公式を調べるほど大好き。教科書に載っている公式を見つけた人はどうやってこの解き方を見つけたのか調べて、謎が解けた時、数学っておもしろいなと思うそうです。最近、1から無量大数までの数字について、0の数が増えるにつれて単位が変わっていくのはなぜか考えているそうです。福原中が独自に行っているマスタ検(数学の問題を解く検定)では、お兄さんの教科書を借りて調べたり先生に質問したりしながら学習を進め、中学2年レベルの3級を取得しました。

将来は数学の知識を生かして大工さんになりたいそうです。広すぎず狭すぎず、お母さんの好きな木目調の家で、アイランドキッチンを用意、家族みんなの1人部屋スペースがある家を両親にプレゼントしたいと熱く語る汐竜さん。立派な大工さんになって両親に恩返しするため、今日もストイックに勉強に取り組みます！



日本に三角形の建物があまりない理由を考察中…



ストイック数学博士

福原中学校1年 榎本 汐竜さん (袋获3)

ACCESS My Class アクセス マイクラス

福原小学校 6年生14人



先生からのひとこと

五十嵐明子先生 藤原華代先生

やさしく心の温かい14人です。何事もみんなで知恵を出し合い、協力して取り組んできました。卒業まであと少し。さらに心をつなげて、思い出に残る3カ月にしてくださいと思います。

「団結力はナンバーワン TEAM14」 私たちのクラスは、14人という少ない人数ですが、団結力の強いクラスです。昨年の宿泊体験学習などを通して培った団結力で、今年の運動会や学習発表会では、人任せにせず、一人ひとりがみんなのために協力して活動しました。私たちの目標は「だれとでも仲良くする」「何事にも全力で取り組む」「最後まで自ら考え行動する」です。この目標を達成するために意識して生活しています。私たちが特に頑張っていることは、学校全体のことを話し合う代表委員会です。6年生が率先して意見を提案し自分たちで学校をより良くしています。一人ひとりの個性があつて、とても楽しいクラスです！



福原小学校6年 渡辺 叶憂さん(西原2) 大類 夕波さん(名木沢1)

困りごとを指差して教えて下さい！ Tell me the trouble by pointing!

Information center 観光案内所

Where is the tourist information center? 観光案内所はどこ?

Hot spring 温泉

Where is the hot spring we can enter? 温泉に入れる場所はどこ?

▲指差しツール

して教えることができ、指差しツールのページや、英語と中国語のあいさつの言葉集が収録されています。このハンドブックを使って世界へ尾花沢の魅力を発信していきたいです。

ユウコ列伝



おもてなしハンドブックで 外国の方に尾花沢を案内しよう！ 尾花沢市商工会女性部

尾花沢市商工会女性部は、市内の事業所の女性57人が会員となり、商工業の発展と魅力ある地域づくりを目指して、様々な活動を行っています。今年度は、地域振興活動の一環として、外国人観光客の方に尾花沢を案内するための「おもてなしハンドブック」を作成しました。銀山温泉の旅館やお店、観光案内所の従業員に配布し、外国人の観光案内に役立ててもらいます。近年、銀山温泉を中心に外国人観光客の方が増えています。おもてなしハンドブックには外国人の方が「バス停はどこ？」などの困りごとをイラストを指さして教えることができ



尾花沢市役所 ☎(22)1111(代表)
〒999-4292 尾花沢市若葉町1-2-3

催 第41回花笠ラングラーウフ 大会参加者募集

- ▶日時：2/28(日)
受付：8時～
講習会：8時30分～
開会式：9時～
スタート：9時40分～
- ▶会場：徳良湖花笠グラウンド周辺
※徳良湖周辺の駐車場をご利用ください。
- ▶種目：歩くスキー2種目
(3km, 6km)
- ▶参加費：一般 1500円
高校生以下 1000円
(小学生未満無料)
- ※新型コロナウイルス感染症予防対策のため、山形県内在住者に限定します。
- ▶申込締切：2/7(日)必着
- ▶申込方法：郵便振替になります。詳細は下記にお問い合わせください。
- ▶参加者特典：参加賞付き、スノーフラッグ大会に参加できます！
- ◎社会教育課生涯学習スポーツ係【内線325～327】



催 大河ドラマが楽しくなる！ 歴史講座参加者募集

- ▶日時：1/27(水)
10時～12時
- ▶場所：悠美館ハイビジョンホール
- ▶講座名：おばけん2020歴史講座Ⅱ
- ▶内容：青天を衝け～新1万円札の肖像に選ばれた実業家渋沢栄一の生涯～
- ▶講師：米沢女子短大非常勤講師 梅津 保一先生
- ▶参加費：無料
- ▶募集定員：30人
- ▶申込締切：1/25(月)
- ◎尾花沢地区公民館
☎(23)2016



催 山形交響楽団定期演奏会 無料鑑賞券の申込者募集

- ▶日時：2/20(土)19時～
- ▶場所：山形テルサホール
- ▶申込方法：ハガキに①郵便番号、住所②氏名③電話番号を明記し、生涯学習スポーツ係へ郵送
- ※市内在住の方が対象(1人1枚まで)。当選者については、鑑賞券の発送をもってお知らせします。
- ▶申込締切：1/29(金)必着
- ◎社会教育課生涯学習スポーツ係【内線326】

募 家畜を飼っている方へ 飼育頭数の報告が必要です

家畜を1頭(羽)でも飼っている方は、毎年2月1日現在の飼育頭羽数などを県に報告する必要があります。

前年に報告された方には1月末に用紙が送付されますので、頭羽数等に変更がある場合は修正の上、**2/12(金)までに、山形県中央家畜保健衛生所へ提出してください。**

新たに飼育を始めた方や飼育しているのに用紙が送付されなかった方は、下記へご連絡ください。

▶対象となる家畜：
牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、馬(ポニー含む)、豚(ミニ豚含む)、猪、鶏(烏骨鶏、チャボ含む)、うずら、あひる(カモ含む)、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥

◎山形県中央家畜保健衛生所
☎023(686)4410

尾花沢市LINE公式アカウント登録をお願いします！

災害時の情報、市の大きなイベントなど重要なお知らせをLINEで配信しています。ぜひお持ちのスマートフォンでご登録ください。

登録はこちらから↓



◎総合政策課広報係
【内線224】

募 教育等の振興に関する 大綱案に対する意見募集

本市では、市の教育等の振興に関する総合的な施策の基本方針を定める大綱を策定しています。このたび、新たな大綱案を取りまとめましたので、市民の皆様からのパブリックコメントを実施します。

なお、「尾花沢市教育等の振興に関する大綱(案)」は、市公式HPとこども教育課(悠美館2階)で公表しています。

▶募集期間
1/15(金)～1/29(金)
※FAX、電子メールの場合は、1/29(金)17:15までこども教育課に到着したもの、郵送の場合は、1/29(金)までの消印がある意見のみ受け付けます。

▶提出方法
郵送、FAX、メール

▶提出先
尾花沢市教育委員会こども教育課
☎郵送 〒999-4225
尾花沢市若葉町1-8-25
☎メール
k_kanri@city.obanazawa.yamagata.jp (件名「尾花沢市教育等の振興に関する大綱(案)についての意見」)
☎FAX (22)3034

※住所、氏名、連絡先を必ず明記してください。(意見内容以外は公表しません)

※任意様式で結構です。

◎こども教育課【内線330】

ありがとう

○市内小中学校へ
●書籍 7冊(溝邊令子氏(村山市))

募 第7次尾花沢市総合 振興計画への意見募集

現在本市では、今後10年間のまちづくりの指針となる「第7次尾花沢市総合振興計画」の策定に取り組んでいます。策定に当たっては、市民の皆様のご意見をお聞きするため、「まちづくりアンケート」や「市民ワークショップ」、さらには「まちづくり座談会」を実施しました。今回「第7次尾花沢市総合振興計画(案)」をまとめましたので、より多くの方から幅広くご意見をお聞きするため、パブリックコメントを実施します。

なお、「第7次尾花沢市総合振興計画基本構想(案)」は、市公式HPと総合政策課(市役所2階)で公表しています。

▶募集期間
1/22(金)～2/5(金)

▶提出方法
郵送、FAX、メール

▶提出先
総合政策課政策企画係
☎郵送 〒999-4292
尾花沢市若葉町1-2-3
☎メール
s_kikaku@city.obanazawa.yamagata.jp (件名「第7次総合振興計画(案)パブリックコメント」)
☎FAX (23)3004

※住所、氏名、電話番号を明記の上、ご提出ください。(任意様式で結構です)

※個人情報に関する事項を除き、公表する場合があります。

◎総合政策課政策企画係
【内線223】

催 保育施設のあり方に関する 意見交換会 参加者募集

令和2年10月に「尾花沢市保育施設未来予想図検討委員会」より、今後の保育施設のあり方に関する提言書が市長に出されました。この提言を受け、今後市として具体的な方策を検討するため、各地区において意見交換会を開催します。保育施設を利用されている方だけでなく、どなたでも参加できます。ぜひご参加ください。

【開催場所・日時】

- ▶宮沢地区
さくら保育園お遊戯室
1/21(木) 19時～
- ▶常盤地区
ときわ保育園お遊戯室
1/26(火) 19時～
- ▶玉野地区
玉野保育園お遊戯室
1/28(木) 19時～
- ▶福原地区
よつば保育園お遊戯室
2/2(火) 19時～
- ▶尾花沢地区
市役所3階大会議室
2/4(木) 19時～
- ◎福祉課子育て支援係
【内線176】

お詫びと訂正

令和2年12月15日号市報おばなざわに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

6ページTOPICS3
★福原中★女子柔道
誤：舟越愛心
正：舟腰愛心